

第23回 全国地芝居サミット in 神戸

神戸市北区には、地域の貴重な文化遺産である農村歌舞伎舞台が点在しています。戦前までは、活発に農村歌舞伎が上演され、農村地域の住民による地芝居も盛んであったものの、ほとんど演じられることがなく、舞台の活用ができない状況となっていました。

平成2年頃より、重要有形民俗文化財である上谷上農村歌舞伎舞台（県指定）、下谷上農村歌舞伎舞台（国指定）を活用し、地域住民等の手により立ち上げられた団体による上演が行われるようになり、その後、平成12年から現在まで下谷上、上谷上、藍那、小河の4つの舞台をローテーションで活用しながら、上演会を開催してきました。

このサミットでは、貴重な歴史ある農村歌舞伎舞台で、再興した上演団体が躍動する歌舞伎の上演など、新旧が共演する神戸ならではの魅力を堪能してください。皆様のご参加をお待ちしています。



4月19日（土）会場

【上谷上農村歌舞伎舞台】（県指定重要有形民俗文化財）

舞台紹介

文久3年（1863年）の建立で、入母屋造茅葺平入、間口11.4m、奥行7.4mである。舞台は割拝殿形式で舞台下手寄りのところが切れて参道になっており、上演時には、床を板でふさいで舞台が完成する。

特長は、二重台を床上で回す「床几回し」式の回り舞台である。これは床を円形に切り込む回り舞台の前身で、床上で二重台を田の字型に4台あわせて回す機構は、全国的にも稀で、回り舞台の発達を考えるうえで貴重な資料である。

アクセス

- ・北神急行・神戸電鉄「谷上駅」から北東へ1km、徒歩約15分
- ・神戸電鉄「花山駅」から西へ800m、徒歩約10分



4月20日（日）会場

【下谷上農村歌舞伎舞台】（国指定重要有形民俗文化財）

舞台紹介

天保11年（1840年）の再建。入母屋造茅葺平入、間口12.1m、奥行8.1mである。昭和52年に焼損したが、修復された。皿回し式回り舞台で、心棒に差し込んである横木を打ち込むと盆が浮き、舞台面で棒や手で押して回す。

舞台下手につけられる花道の下は掘り下げられており、花道の一部が180度回転し、裏側に取りつけてある反り橋が出現する。「花道における裏返し機構」と呼ばれ、全国唯一の貴重なもの。規模の大きさ、機構の精巧さでは、全国的にも比類のない農村舞台である。

アクセス

- ・神戸電鉄「箕谷駅」下車 北へ800m 徒歩約10分

【パネルディスカッション・交流会】

「郷土文化の復興と継承について」

4/19(土)17:00～(交流会は18:30～) 六甲山ホテル

パネリスト：(公社)全日本郷土芸能協会、全国地芝居連絡協議会、神戸すずらん歌舞伎、神戸農村歌舞伎保存会、北区役所など
参加費：6,000円（交流会費含む）

申込方法：FAXか電子メールにて郵便番号・住所・参加者全員の氏名・電話番号を記入し下記まで（4月4日（金）必着）

※定員を超えた場合は抽選になります。

問合せ：神戸農村歌舞伎保存会 代表 加藤直子
電話・FAX 078-581-8345（携帯）080-5356-5664
E-mail nkato1947@arrow.ocn.ne.jp

【神鉄ハイキング】

当日は、農村歌舞伎上演会を見学するハイキングも企画されています。

詳細については、下記までお問い合わせください。

4月19日（土）「神鉄コミュニケーションズ」078-521-0321

4月20日（日）「北神急行電鉄ハイキング担当」078-581-1070

【農村歌舞伎体験教室】

「神戸すずらん歌舞伎」や「神戸農村歌舞伎保存会」が主催し、歌舞伎のけいこを中心に道具にふれたり、化粧など、幅広く体験することのできる教室で、北区ならではの芸能を楽しむことができます。秋頃開講予定。初心者大歓迎です。

詳細については、神戸市北区まちづくり推進課（実行委員会事務局）までお問い合わせください。

※電車・バスなど公共交通機関をご利用ください。舞台上以外の写真撮影等は出演者等の迷惑となりますので、固くお断りします。来場者多数の場合には、入場制限をさせていただく場合がございますので、ご了承ください。